

エスペリオンXXI

～古楽のレジェンド スペイン黄金世紀の舞曲～

—古楽のもっとも大切な価値は、いにしえの人たちの想いや感情、人びとの暮らしなどを
現代の聴き手の心に響かせ、伝えられることにある—

1974年、失われつつあった19世紀以前の豊かで魅力的な楽曲を広く伝えるため、ヴィオール奏者のジョルディ・サヴァールによって結成されたスペインの古楽アンサンブル「エスペリオンXXI」。

中世からバロック時代の音楽に関する作品や楽譜、そして未発表資料の発掘・復活への飽くなき探求によって、当時の歴史的知見に多くの新たな情報と理解をもたらしており、古楽界で重要な存在となっています。

今回、日本スペイン外交関係樹立150周年記念のため、13年ぶりの来日を実現！ 10世紀から18世紀頃の地中海地方の音楽を中心としたレパートリーの中から、スペイン黄金世紀〈15～16世紀〉の宮廷や民衆の間で奏でられた舞曲を中心にお届けします。

テオルボやバロック・ハープ、ヴィオローネなどによる美しいハーモニーとともに、熟練された技術から生み出されるヴィオールの即興演奏もお楽しみください。

＜エスペリオンXXI プロフィール＞

「エスペリオンXXI」の音楽監督、ジョルディ・サヴァールは1941年スペイン・カタルーニャ地方バルセロナ県イグアラダ生まれ。ヴィオール奏者・指揮者として活躍。また古楽研究者でもあり、過去50年以上の間、忘れ去られていた音楽の原石をあらゆる人びとが楽しめるように復興させてきた。

1974年、妻である故モンセラート・フィゲラスとともに、「エスペリオンXX」を結成し、21世紀の訪れとともにグループの名称を「エスペリオンXXI」とした。エスペリオンとは、古代ギリシャ語の“エスペリア”（西方）—ヨーロッパの西側、イタリア半島やイベリア半島—に暮らす人びとを指す言葉である。

特にヒスパニックと地中海音楽を中心に中世、ルネサンス、バロック、クラシックのレパートリーをカバーし、グラミー賞、ミデム・クラシック賞、国際クラシック音楽賞など数多くの賞を受賞している。

現在、「エスペリオンXXI」は様々なアンサンブルやオーケストラで世界的に活躍している古楽器の演奏家や指導者でメンバーを構成している。

■出演メンバー(予定)

ジョルディ・サヴァール

Jordi Savall (トレブル・ヴィオール/バス・ヴィオール)

ハビエル・ディアス=ラトローレ

Xavier Díaz-Latorre (テオルボ)

アンドルー・ローレンス=キング

Andrew Lawrence-King (スペイン・バロック・ハープ)

ハビエル・プエルタス

Xavier Puertas (ヴィオローネ)

ダビド・マヨラル

David Mayoral (パーカッション)

関連イベント ■文化サロン“話題探訪”

①トーク&コンサート「中世ヨーロッパの音楽と楽譜」

日時：9月3日(月)19:00

講師：坂本卓也(ヴェニール<中世フィドル>、ヴァイオリン奏者)

②「スペイン黄金世紀のダンス」

日時：11月5日(月)19:00

講師：モンセ・マリ(関西カタルーニャセンター会長、
日本スペイン文化経済交流センター エクステンション代表)

③トーク&コンサート

「フラメンコの魅力 ～歌、ギター、踊り 三位一体の芸術～」

日時：12月10日(月)19:00

講師：フラメンコ・ユニット“Las Patata”(ラス・パタータ)

定員：各60名 受講料：各1,500円

場所：伊丹アイフォニックホール 小ホール1

受付：①受付中、②③は9月3日(月)～

🎻🎻🎻🎻 楽器紹介 🎻🎻🎻🎻

ヴィオールは両脚で挟み支えて演奏することからヴィオラ・ダ・ガンバ(脚のヴィオラ)とも呼ばれ、そのサイズによって音域が異なります。

今回、サヴァールは高音域のトレブル・ヴィオールと低音域のバス・ヴィオールを演奏します。

プエルタスが弾くヴィオローネは最低音域のヴィオールで、現代のコントラバスの形状や奏法に影響を与えました。

また、テオルボはリュートの一種で、ボディが大きく、長いネックが特徴。主に伴奏として低音域の旋律を奏でます。

公演のご案内

2019年1月27日(日) 14:00

チケット発売：10月15日(月)

伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団

名曲コンサートvol.28

2019年3月24日(日) 14:00

チケット発売：12月14日(金) 会場：東りいたみホール 大ホール

第33回伊丹市民オペラ定期公演

『カヴァレリア・ルスティカーナ』『道化師』



●アクセス 阪急伊丹駅まで：阪急梅田駅から約30分 阪急神戸三宮駅から約40分 JR伊丹駅まで：JR大阪駅から約20分 JR三ノ宮駅から約30分

阪急伊丹駅から徒歩約4分・JR伊丹駅から徒歩約7分 ※周辺に有料地下駐車場等有り

お申込み・お問合せ ●伊丹アイフォニックホール(伊丹市立音楽ホール) ☎072-780-2110

〒664-0895 伊丹市宮ノ前1丁目3番30号(水曜日休館) <http://hccweb1.bai.ne.jp/aiphonic/>

<https://fb.com/aiphonic/>

